

事 務 連 絡
平成 30 年 4 月 27 日

新宿区立学校
新宿区立幼稚園
保護者の皆様

新宿区教育委員会事務局
学校運営課長 菊島 茂雄

麻しん（はしか）の感染防止について

日頃より、新宿区の学校・幼稚園教育にご理解ご協力をいただき、お礼申し上げます。

麻しん（はしか）については、沖縄県での感染拡大が報じられているところですが、都内でも複数患者が発生しています。（4 月 20 日現在）

麻しん（はしか）は感染力が強く、治療薬がありませんが、予防接種による予防が可能です。

お子様やご家族の予防接種状況をご確認いただくとともに、定期予防接種を確実に受けていただきますよう、よろしくお願いいたします。

新宿区では定期予防接種のほか、2 歳以上 18 歳以下の定期接種未接種の方について任意接種費用の助成も行っています。詳しくは新宿区ホームページでご確認ください。

URL : https://www.city.shinjuku.lg.jp/fukushi/file02_02_00015.html

（麻しん（はしか）にご注意ください）

http://www.city.shinjuku.lg.jp/kenkou/yobo01_002236.html

（MR（麻しん風しん混合）ワクチン定期接種未接種者への任意接種の全額助成を実施しています）

※ホームページの抜粋を裏面に印刷していますので、ご覧ください。

【担当】

新宿区教育委員会事務局学校運営課保健給食係
電話 03-5273-3098（直通）

新宿区 感染症・予防接種のページ抜粋

麻疹（はしか）にご注意ください

麻疹は、沖縄での感染拡大が報じられているところですが、都内でも複数患者が発生しています。

麻疹の予防には、ワクチンの接種が有効です。母子健康手帳等でお子さまの接種履歴をご確認のうえ、まだ受けていない場合は、ぜひ、受けていただきますようお願いします。

麻疹患者との接触後に、麻疹が疑われる症状（熱および咳、鼻水、涙がたくさん出るなど）を認めた場合は、事前に電話をしてから医療機関を受診しましょう。

1 麻疹（はしか）について

1) どのようにして感染しますか？

麻疹は感染力が強く、感染している人のくしゃみや咳にふくまれる「麻疹ウィルス」を空気と一緒に吸い込むことで感染します。

2) 感染から発病するまでの期間（潜伏期間）は？

感染してから症状が出るまで約 10 日～12 日とされています。

3) 主な症状は？

39℃前後の発熱、咳・鼻汁・目の充血（カタル症状）、耳介後部から始まって顔面・体・四肢へと広がる赤い発疹、口の中（ほほの裏側）の白いぶつぶつの斑点（こぶりつくぶち）などです。また発生頻度は低いものの重篤な合併症として、麻疹脳炎（麻疹患者1000人に1人）や麻疹肺炎（麻疹患者 10 人 1 人）などがあります。

2 気になる症状がある時は、早めに病院を受診しましょう！

麻疹の初めの症状は風邪と似ています。また症状の出る1～2日前から人にうつす可能性があるといわれています。

風邪かなと軽く考えずに、気になる症状がある時や体調が悪い時は早めに病院を受診しましょう。

なお、麻疹の可能性のあることを前もって電話などで告げ、受診方法を確認してからマスクを着用して受診しましょう。

3 MR(麻疹風疹混合) ワクチン定期接種未接種者へ

定期接種は以下の方を対象に麻疹風疹混合（MR）ワクチンを2回接種します。

【定期接種対象者】

第1期：1歳～2歳未満

第2期：幼稚園・保育園等の年長児相当年齢

また、定期接種未接種のお子さまに対して、麻疹風疹混合（MR）ワクチン任意接種費用の全額助成を実施しています。

【助成対象者】

新宿区内在住で、2歳～18歳以下の定期接種未接種の方（定期接種対象者を除く）

【お問い合わせ】 新宿区健康部保健予防課(03-5273-3859)